

WEEKLY REPORT

No.1386

<本年度クラブ会長方針>

想いを一つに



ロータリー：変化をもたらす

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 岡村隆徳 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号丸越ビル6F
幹事 春日井和良 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

<2017-18年度R.I.テーマ>
R.I.会長 イアンH.S.ライズリー

第1621回例会

平成29年
7月6日(木)
会長幹事所見
於名古屋東急ホテル
出席計算数
会員 57名
51名中48名出席
出席率 92.94・12%
前々回出席率 92.94・00%
前々回出席率



例会プログラム

- ★表彰状・感謝状披露
★意義ある業績賞
★ガバナール賞(会員増強)
★ロータリー財団感謝状
★新旧会長・幹事 エンブレムバッジ継承
★新入会員入会式
★寺師 栄治さん
★中村 充さん
★尾上地区大会実行委員長
★地区大会報告
★柴岡青少年奉仕委員長
★派遣青少年交換学生お迎え案内
★会長幹事所見

ロータリーソング

「君が代」「四つのテスト」
指揮者 鬼頭 茂成
ピアノ伴奏 富板 玲子

ニコボックス

新年度が始まりました。一年間よろしくお願いたします。

岡村 隆徳

新入会員の中村です。よろしくお願いたします。
中村 充
新年度スタートです。一年間頑張ります。
春日井和良
照井さんご苦労さんでした。岡村さん一年よろしく。誕生日です。
小笠原和俊
吉田 明夫
本年度もよろしくお願いたします。
杉浦 令淑
岡村会長・春日井幹事ハラス良いであわ。一年間楽しんでください。
照井 栞
岡村・春日井年度、船出を祝って。
柴岡 正将
岡村会長・春日井幹事よろしくお願いたします。
浅野 彰
岡村会長一年頑張ってください。
前田 隆久
今年度もよろしくお願いたします。
神野 邦利
会長・幹事、新年度よろしくお願いたします。

加藤巴千彦・木村 光徳
高木 政義・堀江 英弥
松本 哲朗・田崎 雅三
荒井 美佳・鬼頭 茂成
大上 晃延・川島 勇基
川畑 博敬・大原 敏正
渡辺 観永・竹林 正人
尾上 昇・宇野 史人
妻の誕生日です。佐々木功
SAAを担当させていただきます。

会長挨拶

岡村 隆徳

皆さん、こんにちは。今日はよいよ17・18年度名古屋大須ロータリークラブの第一回目の例会です。これから一年間よろしくお願いたします。
昨年年度の照井栞さん・吉田憲一さん・林順治さん一年間お疲れ様でした。今年度は皆さんのお顔を拝見できるこの座席形式で格調高く例会を進めさせていただきます。
指名委員会から連絡いただいてから早1年と8か月で十分な準備期間がありました。長いようで短く、思考が錯綜した挙句、意思決定遅延で準備不足の感はありますが、幹事、委員会の皆様にはすでに多くのご尽力をいただいております。さらに1年間ご協力のほどよろしくお願いたします。
私は名古屋大須ロータリークラブに入会してから、仕事の合間のリクレーションとしてロータリー



ライフを楽しんでまいりました。同好会もグラウンドスラムと言われるオオスシニング、ヒルウォーキング、ゴルフ、マジシャン、ワインと制覇してきました。その私が今度はこの名古屋大須ロータリークラブの会長を務めさせていただきますことになるのは想像すらしませんでした。名古屋大須ロータリークラブの名を汚さぬよう精一杯頑張りたいので、ご支援よろしくお願いたします。
皆様もご存知のことと思いますが今年度最大のミッションである地区大会の尾上大会委員長のコラムが中部経済新聞にマイウェイとして連載されていきました。その最終回の組織論はこれから始まる1年の私へのアドバイスともとれる内容で有難く拝読させていただきました。
その中でも述べられておりましたが、トップの最大の心得は己の器量を自覚することとありました。私の器量を考へるとリーダーといいますが、支援型リーダーシップを進めていきたいと考えています。支援型リーダーシップを

揮い、組織における全体のミッションをしっかりと把握し、その方向に向かうようしっかりと支え、励まし、援助していきます。一年間何とかごまかしてやります。ご指導のほどよろしくお願い致します。

今年度のR-I第2760地区
神野重行ガバナーから地区の会長
全員に課せられた使命は、会長挨拶に命を懸けることです。
私の会長挨拶のテーマは、最近何かと話題の人工知能、IoT、ビッグデータなどのIT関連情報といったと思います。第4次産業革命で人の仕事の約半数は人工知能に取って代わられるか？といわれるこのトレンドは職業人の集まりであるロータリアンにとって関心事であるばかりでなく、業務効率の改善になくてはならない技術だと思えます。

皆様を楽しめる1年を目指して
副会長 神野邦利さん、幹事 春日井和良さんと力を合わせて参りますのでよろしくお願い致します。

表彰状・感謝状披露



R-I意義のある業績賞



ガバナー賞（会員増強）



ロータリー財団感謝状



**新旧会長・幹事
エンブレムバッジ継承**

歴代会長・歴代幹事へ受け継がれているエンブレムバッジが、照井菜直前会長から岡村隆徳会長、林順治前幹事から春日井和良幹事へ贈られました。
照井菜直前会長、林順治前幹事、一年間のクラブ運営おつかれさまでした。



新入会員入会式

本日入会の寺師栄治さん、中村充さんへ、岡村隆徳会長より入会記念のロータリーバッジをはじめ、ネームプレート、ロータリーの目的、四つのテスト、会員台帳、花束が贈呈されました。

**新入会員挨拶
寺師 栄治**



入会/2017年7月6日
生年月日/S43年5月15日
事業所/SMBCC日興証券株式会社
名古屋駅前支店支店長
名古屋市中村区名駅1-1-3
JRゲートタワー29階
職業分類/証券業
委員会/クラブ奉仕委員会

本日より、入会おめでとうございます。SMBCC日興証券名古屋駅前支店長の寺師でございます。入会に際しましては、会長様をはじめ会員の皆様、事務局の方に大変お世話になり改めて御礼申し上げます。

ます。
名古屋には2004年〜2009年に名古屋支店での勤務経験があり、この度の回目の名古屋赴任となります。ロータリークラブは3年前まで、東京王子RCCに所属しておりました。

名古屋大須RCCの一員として、お役にたてるよう努めて参ります。



今後のご指導ご鞭撻、宜しくお願い申し上げます。



中村 充

MITSURU NAKAMURA

入会 / 2017年7月6日
生年月日 / S 50年6月30日
事業所 / 株式会社 寿々

代表取締役

名古屋市 中村区 八社大杉

1丁目 97

職業分類 / ナーシングホーム
委員会 / 親睦活動委員会

はじめまして、株式会社 寿々の中村 充と申します。名古屋大須ロータリークラブの一員に入らせて頂きありがとうございます。

今後、公私ともにロータリアンとして自覚をしっかりと持ってやっていきたいと思います。

一口もはやく皆様にご覧させて頂けるよう積極的に参加させていただきたいと思っております。



よろしくお願い致します。

会長所見

会長 岡村 隆徳

これでは今年度の指針でありまして、会長所見を始めさせていただきます。テーマは「想いを一つに」といたしました。

我が名古屋大須ロータリークラブは創立35周年を目前に、M地区研修・協議会、そして今年地区大会のホストを担うこととなりました。歴史を重ねる反面、新しい時代に多様化する名古屋大須ロータリークラブへの想いを共有し、更なる発展の礎にしたいと願っています。世代格差が広がる現存名古屋大須ロータリークラブへの想いを一つにする大きな節目の年であると感じます。地区の中でも行動するクラブとして数々の実績を有するわがクラブに世代を超えた強固なチームワークで地区大会を成功させ、更なる活動のできる基盤を強化し、またクラブの伝統を重んじながら変化への対応を進めましょう。

Rーおよび地区方針にも述べられていますが、ロータリーは行動する団体です。その行動指針は正しい倫理観をもった職業人が集い社会に奉仕する。この原則は変わりがありません。しかし活動内容は時代のニーズに向け変化する必要があります。

ります。言うまでもなく活動において全体の参加意識は必須です。今年度の青少年交換活動は継続になりました。しかし課題は残されたままです。それはホストファミリーをはじめ、関与する会員が限られ負担が大きくなっていることです。この原因は海外留学が一般化し興味も薄れてきたことや会員の高齢化で核家族化しているなど一般的な社会要因だけでなく、年々厳しくなる社会的責任からの危機管理の難しさも一因としてあると考えられます。しかしロータリーの交換留学のすばらしさはこの留学プログラムにも負けません。今年度は米国から来日する交換学生（アリソン）の里親として皆で迎えます。そして彼女のために何が出来るか皆さんも一緒に考えてください。

新たなチャレンジとしてはグローバル補助金事業です。この事業は相手のある共同事業で地区から活動を奨励されている反面、厳しい監査責任を求められています。この補助金はインシアティブをこちらが取るのが難しく、の当クラブが企画した事業の実施を託すより、実施クラブが企画した事業に協力するほうが実現しやすいと考えられます。今年度は相手クラブ台湾桃園西門ロータリークラブが企画している少数山岳民族の水質改善に当クラブがサポートします。

当然監査責任がありますので慎重に進めています。今年の4月には前年度と今年度の関係者で訪問し現状や計画の妥当性を確認してきました。最後まで気を抜かず事業を完結させる予定です。完成の折には皆さんと一緒に訪問して台湾事業視察遠征に行きましょう。国際奉仕委員会の皆様よろしくお願致します。

また社会奉仕活動においては本来の活動地域大須地区での大須商店街連盟との共同事業を実施します。皆さんもご存知のように大須商店街は日本でも有数の地域再活性化の成功事例に取り上げられています。数多くの企画を執行し、さらに最新のSNSなどを駆使して情報発信されており、外国人観光客には必見のスポットとなっています。しかし名古屋の街は急速に変化しています。

現在大型商業ビルの完成や今後のリニア開通で名古屋の中心が名古屋駅周辺に移行するのは必至です。今、大須地区は人の流れを呼



び寄せる更なる何かが必要になっています。大須商店街では、やさしい大須、をテーマに活動を始めており、今年度わが名古屋大須ロータリークラブも電動車いすを活用して弱者にやさしい大須地区をアピールします。ちなみに先日春日井幹事が大須検定を受け見事に上位でパスされました。

会員組織においては退会防止と新入会員サポートを軸にします。会員増強は正しい職業倫理感を持った志をもつことができる会員を重点にして活動します。

Rーからの戦略テーマの一つであるクラブのサポート強化では会員の高齢化が指摘されていますが、行動できる若い会員の活力と知識や経験豊富な会員は重要なロータリー活動の両輪と考えます。入会当時先輩方にロータリーには上下関係はなく皆が君付けで呼び合うクラブがあると聞きましたが、恐れ多くて呼べませんでした。しかし心がつながる会員同士に年齢はないと思います。皆で尊敬し合い、思いやりを持ちながら共に使命感を持ち奉仕活動をする。そのことから皆が達成感を感じるとともに楽しめる。すなわち、目標のベクトルを合わせ、志を同じくして「想いを一つに」活動する心つながるクラブを目指すことが出来ると考えます。

また、その「想い」に共鳴し、

心がつながる仲間をたくさん會員に迎えたいと思います。

神野力バナーからの指示がありました。クラブ戦略委員会の設置は地区大会実行委員会と兼務します。クラブ全体で地区大会を成功に導き、地区内で名古屋大須ロータリークラブの認知を高めます。その後、クラブの強みを分析し次なる行動指針を構築しクラブフォーラムで意見交換します。

また、近頃の最大関心事は現在直面している社会構造、産業基盤の変化ではないでしょうか。

今年度の卓話は内部卓話を中心とし専門的見地から會員の皆様より、働き方改革、業務効率改善、人材育成、事業承継など時代のキーワードをテーマに役に立つ情報をいただけます。

その他、形式的な慣例の見直しや、ITを活用した事務効率化も推進していきたいと考えています。公共イメージ向上だけでなくクラブ内情報共有も、しゅみを改善する必要がありそうです。

名古屋大須ロータリークラブにおいて行動することが全員に求められていますが、基本は例会参加次に行事参加、奉仕活動と続きまず、まずはルール順守を徹底しましょう。クラブ裁量拡大で柔軟に変更が可能になりましたが、理事会やクラブアセンブリは基本欠席のないようにお願いします。まず

例会出席は最重要ですがメーカーuppルールも厳守してください。今年度も規定ルールに従い報告いたします。入会3年未満は何かと出席義務が多くなりますが入会時に了解を得ることも重要です。何より行動の対象である奉仕活動に工夫を凝らし皆に周知することで意義のある充実感のある時間を皆で作ることができるのが想いを一つにする鍵かもしれません。

最後に今年度の最大ミッションですがホストクラブとして地区大会を成功に導くことです。この機会を「想いを一つに」活動を通して更なる発展の礎にしたいと考えています。世代、性別、利口をも超えた強固なチームワークで地区大会を成功させ、次の時代につながる一年を目指します。

まだ地区大会PRクラブ訪問に参加していない會員の皆様、ロータリアンとして貴重な経験になります。今すぐ地区大会委員会にご連絡ください。

この1年間皆様とともに楽しんでまいります。ご協力のほどをお願いいたします。

幹事所見

幹事 春日井和良

皆さんこんにちは。今年度、クラブ幹事を仰せつかりました春日井です。1年間、副幹事として前

林幹事の仕事を振り返らせて頂きながら、準備、勉強してきました。幹事という仕事がいかに大変か、ひしひしと身に染みる思いであります。ここにもかくくも、1年間岡村会長をお支えし、会長方針に沿った行動指針も示されており、役員理事始め、各委員各位とともに、その実現を目指し、幹事として不働を精一杯努めさせて頂きました。何卒ご支援ご鞭撻の程ごつかようしくお願い致します。

さて、幹事所見ということですが、なにを話したらよいか悩みました。今、岡村会長から今年度の会長方針は「想いを一つに」と言っていますので、この「想い」にかけまして私の「名古屋大須ロータリークラブへの想い」と言いますが、クラブに入って様々な経験、感動を頂きましたので、入会してほんとに良かった、そんな想い、体験をお話したいと思っています。あれは、9年前、2008年の6月、この東急ホテルのすぐ南、富士屋東店で名古屋栄RCのお客さんと飲んでいたとき、浅野さんも来ておられ、その名古屋栄RCのお客さんから浅野さんを紹介されました。二人からロータリーに入れと言われ、あつという間に月末には、亡き新沼さんからガイドンスを受けました。7月17日が入会式でした。小澤幸男さんが会長で、SAAは渡辺観永さん。入会

式での所作を丁寧に教えて頂いたのを覚えております。壇上には必ず国旗に一礼をすること。正直今までそんなことをしたことがなかったので「あつ、やっぱりロータリークラブは違うんだ」と、また緊張したことを記憶しています。その日はスピークアウトデー。浅野さんに付いて皆さんと名刺交換を必死でしたのを記憶しています。それまで、何々会という物に全くの無縁でしたから、何かすごい会に入ってしまったて大丈夫かな、この先、やって行けるのかな、と大変不安に思ったものです。



春日井和良 幹事・神野邦利 副会長

しかし、とにかく入った以上、まず顔と名前を覚えてもらわないといけない。自分も早く皆さんを覚えなさいといけない。例会は勿論、委員会ははじめ、言われればクラブの行事とか、何でも都合が付く限り、真面目に参加してきました。

薦められたなかで、同好会のオオシンガーズ、ヒルウォーキングに入れてもらったことが一番でしょうか？オオシンガーズは月2回の練習ですが、最初に発声練習がみっちりあって、その時に腹式呼吸の発声というものを初めて知りました。でもこれが出来るようになったら、息継ぎがうまく出来てカラオケも上達したように思えます。それと姿勢も良くなった気がします。

家族忘年会とか結構、皆さんの前で歌う機会が色々あったので、顔を覚えてもらうには丁度よかったのかも知れません。6月には毎年、全両親睦会唱歌祭があります。日本各地で開催され、その地の有名、立派なホールの舞台で歌うんです。客席の前に緊張するんですが、歌い終わって拍手を頂くと結構うれしくて練習した甲斐があった、そんな達成感がほんとに気持ちいいんです。

また、オオシンガーズとは別に鬼頭さんからご縁を頂いて毎年暮れの第九に参加するようになりました。また、これが愛知県芸術劇場の大ホール、2500人収容のご存知、本格的なホールであるのです。この私がベートーベンの交響曲第九番、正確に言うところ第4楽章、合唱なんです、これを歌ってるんです。オーケストラを前に何とドイツ語で「フロイデーシエ

「ネルゲッテルフンケン、アーレメンシエン・アーレメンシエン」と。自分でも笑っちゃいます。あのホール5階席まで埋まった客席から大きな拍手を頂くと感動で鳥肌が立つんです。これがよし、また、来年も歌うぞっと思ってしまうんですね。この第九は大原さんもしっかりはまってみます。また、合唱の好きなロータリアンが結構みえて、おかげで他のクラブの合唱団と交流がでる顔見知りも増えました。これもオオスシンガスに入ったおかげですか。

ヒルウォーキングのほつも、今まで山歩きの趣味なんか全くなかった私なんですが、前田さんに誘って頂いて軽い気持ちで参加したんですが、これもはまってしまったと言いますか、皆さんとワイワイ行くともた楽しいんです。山頂での弁当や、下山してからの一杯がたまらないですね。でも、私が参加する時はなぜか天気が良くないんです。ゴルフでは絶対晴男なんです。でも、何と言ってもクラブの皆さん大勢が参加した平成23年夏の、雨の富士登山は忘れられない体験でした。着の身着のまま、濡れたまま小屋へ芋の手を洗つように寝たこと。「来光目指してどなんぼ上って」の登山者でしるべひいて寝られず、富士登山と言つのは「じつじつ風なんだ」と解りました。雨の中、登りも結構

大変でした。下山はもう悲惨でした。膝を痛めたーさんを鬼頭さんと二人で肩に担いで須走りを必死の思いで下ったこと。リタイア寸前のYさんが途中で座り込んで「名タク」を呼んでくれと叫んでいた、同じくMさんは尾上さんと駅前アルプスの千葉さんに腰をロープで縛られ、引つ張られながら、下りていった光景を今思い出すと何とも言えない思い出となっています。

翌24年、御嶽山にも連れて行ってもらいました。私が参加した為、帰りは台風で大荒れでした。25年秋、台湾の最高峰・玉山に登ったことも凄い体験でした。台湾に富士山よりも高い山があることも恥ずかしながら知りませんでした。4千メートル近い山に本格的登山ができたことが自分でも信じられないことでした。また、その台湾での5日間は普通の観光ツアーではなかなか無い、楽しく感動的なものでした。

このようにオオスシンガス、ヒルウォーキングでの体験は名古屋大須ロータリークラブに入っていないだけではできなかつたでしょう



自分の人生観も大きく変わりました。最初はお付き合いとして参加していましたが、それぞれ歌う楽しさ、山の魅力を教えてもらいそれが実感できた事で、今では自分の趣味になりつつあります。ですからこの二つはロータリーを退会しても参加したいくらいです。皆さんも一度は試みに参加してみてください。案外はまるかもしれませんよ。



次に肝心のロータリーについてですが、委員会としてはSAA、親睦の副委員長などをさせて頂いたのですが6年目の木村会長の年に初めて5大奉仕の職業奉仕委員長を仰せつかりました。その時の地区研修・協議会で改めて職業奉仕とは何ぞや、職業奉仕はロータリーの金看板です、というような難しい話がありまして、これはきちんとロータリーの歴史から勉強しないと職業奉仕は語れない。入会時や今まで頂いた過去の資料や文献を読み返しました。一業種一

会員の相互扶助を目的とした初期のロータリーから、例会の出席義務がどうしてできたのか、奉仕の理念が生れたたいきさつなど。

シエルドンが唱えたサービスマンから職業倫理。それからさらに超我の奉仕、四つのテストなど。職業奉仕委員長の職を頂いたおかげでロータリーの根幹、歴史など少しは理解できたかと思っております。生意気に職業奉仕について、委員長卓話をしたことは、今思うとよくまあ、やったなと冷汗が出ます。しかし職業奉仕の解釈が様々ななか、一応自分なりに良くやったと白負しております。

そして、田崎年度には社会奉仕委員長として、大きな地区補助金事業の責任者を仰せつかりました。公の場でのキャンペーンイベントという、全く経験したことのない仕事でしたが1年に及び準備の中で愛知県、名古屋市、厚労省、警察、消防、イベント会社、会場管理会社、出演団体、協賛企業等々様々な方々との打合せ、調整のなかで、ひとつのイベントをするこの大変さを肌で経験させてもらいました。また多くの方の協力を頂き、完了、成し遂げた達成感に苦労した分、また格別のものではない。この社会奉仕委員長の経験も自分にとっていろんな意味で良い勉強になったと思っております。

このように名古屋大須ロータリークラブに入ったからこそ、以前では考えられない体験、感動を味わせてもらっています。ロータリーの活動で様々な気分

きや勉強の機会を頂きました。また、すばらしい人たちの交流も増えました。人間的にも成長できました。浅野さんと富士屋で出会って名古屋大須ロータリークラブにご縁を頂いたあの夜が私の人生のひとつの転機だったのかも知れません。

少し大袈裟かも知れませんが、ここ最近、私の生活はロータリー中心に廻っているように思えます。勿論仕事はちゃんとしています。各行事や会の案内は早くにあるので手帳に空きがあれば直ぐ予定を入れ、そちらを優先します。例会も折角会費の中、昼食代を先払いしている訳ですから休んだら勿体無いし、皆さんと会えて、勉強になることも必ずあります。職業奉仕のところでも少し触れましたが例会出席はロータリーの基本中の基本です。例会は修行、修練の場だとよく言われますが、そのつもり・そつじつ姿勢で臨めば何かしら得るもの、また、つぎにつなげる何かのきっかけが必ずあると思っています。

オオスシンガス、ヒルウォーキング以外の同好会もとても楽しいものです。ゴルフ部会も名門・有名コースでのプレイが楽しめるし、ワイン同好会もしかり、おいしいワインと料理、何よりも皆さんと、親しく色々な話が出来るのが一番です。

まだ、まだ言い尽くせませんが、私の名古屋大須ロータリークラブへの想いを話させて頂きましたが、ちょっと言いすぎでしょうか。

昨年、ちょうど一年前、クラブのある会の2次会で大先輩のあ一言がなぜか非常に頭に残っているのです。それはこんな一言でした。「春日井君よ、俺たちちやよ、もう一丁上がりなんだよ。」私も結構酔っていたのでその前後の記憶が定かではないのですが、なぜかこの「一丁上がりなんだよ」が妙に頭にこべり付いているんです。この言葉を今流行の付度してみますとこんな処でしょうか。「俺たちは今まで、散々クラブの為に働いてきたから、もう面倒くさいことはもう年だし勘弁してくれよー」と。どうですか。

私は立場にないかも知れませんが、心情的には勘弁できない、出上来るにはまだ早いと思うのです。諸先輩方が積み上げ、培ってきた名古屋大須ロータリークラブの伝統、特徴、らしさ、想いを次の世代に伝えていく責任がまだ残っているんじゃないですか。

また、この大先輩がつい最近執筆にて組織論について述べておられました。その中で、ロータリーのようなメンバー同士に利害関係がない組織の運営の難しさを表しているように言われております。「組織の強さは目的を認識し志を

同じくする仲間の占める割合で決まる。意見を集約し方向性を定め、決して妥協せず、うまくやることに尽きる」と先月、連載の筆を置かれました。ごつか「一丁上がり」はもうしばらく棚の上上げておいて、諸先輩、各人、各所から名古屋大須ロータリークラブの現状に対し、とどこし進言して頂き、「心繫がるクラブ」に力を貸して頂きたいと切に願っております。

11月の地区大会の成功も目の前の大きな目標の一つではありませんが、岡村会長の目指すロータリーの高潔な目標に向かってメンバー全員、バクトルの方向が合って、まさに、岡村会長の目指す「想いをひとつに」そして「心つながるクラブ」の実現に向け、その経験、キャリアを出し惜しみしないで頂きたい。かように思います。

幹事として、また修行の機会を頂きました。一年間、あの組織論のように「うまく」やれるかわかりませんが、気が付くところ、一杯努めてまいる覚悟です。

私も名古屋市中から昨年末、敬老手帳、パスを頂く後期ならぬ前期高齢者となりました。しかしまだまだ元気充実。健康状態も先日定期健診の結果、問題なしでした。来年の6月までは何とか頑張れると思います。こんな私を理解、支えてくれる会社のスタッフ、そして妻に対して、感謝の気持ちを忘

れずに一年頑張ります。会員各位におかれましても、ロータリアンとして楽しく世の為に、クラブのため、ご自身の為にも有意義な一年間となりますよう、チームワークで「想いを一つに」、ロータリーライフを一緒に楽しみましょう。お願い致します。

その他・お知らせ

地区役員及び会長幹事懇談会



6月24日(土)名古屋鉄ランドホテルにて16・17年度地区役員と、地区内84ロータリークラブ会長・幹事が一堂に会し懇談会が開催されました。服部良男16・17年度ガバナーをはじめ200人以上の関係者が出席し、表彰や

エンブレムバッジの贈呈が行われました。「R」意義ある業績賞の受賞で表彰を受けた当クラブは、照井榮16・17年度会長が壇上にて挨拶し、その様子は6月30日(金)の中部経済新聞にて写真つきで掲載されました。



麻雀同好会第36回例会

優勝 杉本 忠夫 さん



平成29年7月4日(木) 於 マージャンサロン東天光
麻雀同好会は入会金はありません。当日参加料7,000円です。ただいま新会員募集中。ご入会のほど宜しくお願い致します!



7月20日(木)例会の案内
委員長所見

- クラブ奉仕委員会
委員長 林 順治さん
- 社会奉仕委員会
委員長 近藤 明美さん
- 国際奉仕委員会
委員長 丹下 富博さん

公共イメージ向上委員会

大原 敏止・杉浦 令淑

*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。